

日本文化政策学会 第14回年次研究大会 プログラム (3/26改訂)

	分科会Ⅰ 10:00 から 11:45	分科会Ⅱ 13:00 から 14:45	分科会Ⅲ 15:00 から 16:45
部屋 A (社会包摂分野)	<b>在留外国人と 文化政策</b> 座長:菅野幸子 副座長:作田知樹 ①南田明美 ②朝倉由希・関鎮京・ 南田明美	<b>市民参画と コミュニティ</b> 座長:小泉元宏 副座長:中村美帆 ①風間勇助	<b>地域交流と社会包摂</b> 座長:川井田祥子 副座長:山口祥平 ①槇原彩 ②小野田由実子
部屋 B (文化政策分野)	<b>表現の自由と共生</b> 座長:太下義之 副座長:小島立 ①谷地田未緒・ 押野朱美 ②稲木徹 ③野田邦弘	<b>自治体文化政策</b> 座長:直田 春夫 副座長:中川幾郎 ①熊田知晃 ②竹内潔 ③岩瀬智久	<b>海外の文化政策と 国際比較</b> 座長:藤野一夫 副座長:齋藤梨津子 ①秋野有紀 ②新地真之
部屋 C (文化財・ 評価分野)	<b>文化財の諸問題</b> 座長:須田英一 副座長:土屋正臣 ①森屋雅幸 ②鈴木健吾 ③井上敏	<b>文化遺産と ソフトパワー</b> 座長:井上敏 副座長:滋野浩毅 ①森崎美穂子・ 須田文明 ②玄田悠大	<b>評価と情報</b> 座長:吉田隆之 副座長:吉本光宏 ①LEE Kai Hui ②大野はな恵 ③川畑泰子

▼大会当日(3/27)の下記時間帯には理事会と総会が開催されます。

12:00~12:40 2020年度第3回理事会

17:00~17:30 日本文化政策学会総会

※いずれもオンライン(Zoom)での開催となり、アドレスは学会事務局より連絡があります。

分科会 I 10:00 から 11:45 まで

分科会 I -A 在留外国人と文化政策

座長:菅野幸子(AIR Lab) 副座長:作田知樹(Arts and Low ファウンダー)

- ① 南田明美(日本学術振興会 特別研究員(PD))  
「コスモポリタン都市シンガポールにおける見えない境界線と外国人労働者問題:  
演劇・文学作品／運動から考える日本への示唆」
- ② 朝倉由希(文化庁地域文化創生本部 研究官)  
関鎮京(北海道教育大学 准教授)  
南田明美(日本学術振興会 特別研究員(PD))  
「日本における在留外国人を対象とした文化政策の現状と課題」

分科会 I -B 表現の自由と共生

座長:太下義之(同志社大学) 副座長:小島立(九州大学)

- ① 谷地田未緒(国立アイヌ博物館 アソシエイトフェロー/東京大学大学院人文社会系研究科  
文化資源学専攻博士課程)  
押野朱美(国立アイヌ民族博物館学芸員、アイヌ文化・江差追分伝承者)  
「芸能の継承——「アイヌ古式舞踊」の保存継承をめぐる文化政策研究」
- ② 稲木徹(安徽大学外国語学部 外籍教師)  
「欧州人権裁判所の諸事例からみた天皇に関する芸術表現」
- ③ 野田邦弘(鳥取大学地域学部 特命教授)  
「分断社会における思想・学問・表現の自由  
～「表現の不自由展」から日本学術会議会員任命拒否問題を通して考察する」

分科会 I -C 文化財の諸問題

座長:須田英一(法政大学) 副座長:土屋正臣(城西大学)

- ① 森屋雅幸(静岡文化芸術大学 非常勤講師)  
「文化財保存運動と地域博物館の接点に関する研究  
—加曽利貝塚保存と千葉市立加曽利貝塚博物館の活動を中心に—」
- ② 鈴木健吾(東京大学総合文化研究科 博士課程 1年/日本学術振興会特別研究員DC1)  
「革新と宅地と文化財の相克—高度成長期京都府下を一例に」

- ③ 井上敏(桃山学院大学)

「日本の文化財政政策における史跡「復元」のこれからについて」

2020年度 第3回理事会 12:00 から 12:40 まで

分科会Ⅱ 13:00 から 14:45 まで

#### 分科会Ⅱ－A 市民参画とコミュニティ

座長:小泉元宏(立教大学) 副座長:中村美帆(静岡文化芸術大学)

- ① 風間勇助(東京大学大学院人文社会系研究科 博士課程1年)

「修復的司法における芸術実践に関する理論的考察」

#### 分科会Ⅱ－B 自治体文化政策

座長:直田春夫(NPO政策研究所) 副座長:中川幾郎(帝塚山大学名誉教授)

- ① 熊田知晃(明治大学政治経済学部 助手/明治大学大学院政治経済学研究科政治学専攻 博士後期課程・3年)

「文化施設設置における広域行政制度の活用に関する一考察  
—あきた芸術劇場及びオーテピア高知図書館を事例に—」

- ② 竹内潔(鳥取大学地域学部 准教授)

「「地方創生」における文化政策の位置付けに関する研究  
—山陰自治体の「総合戦略」のテキスト分析から—」

- ③ 岩瀬智久(静岡県浜松土木事務所)

「地方自治体における文化政策関連審議会の実態と課題  
—都道府県・政令市の事例から—」

#### 分科会Ⅱ－C 文化遺産とソフトパワー

座長:井上敏(桃山学院大学) 副座長:滋野浩毅(京都産業大学)

- ① 森崎美穂子(大阪市立大学大学院 客員研究員)

須田文明(農林水産省政策研究所)

「食の文化遺産化 ～粟の食文化に見る地域振興と文化政策～」

- ② 玄田悠大(東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻都市デザイン研究室 博士後期課程/独立行政法人職員)

「国際文化交流における建築家の関与と空間の意味—紐育日本文化会館(1938-1941)へのアントニン・レーモンド及び吉村順三の関係性を中心に—」

分科会Ⅲ 15:00 から 16:45 まで

#### 分科会Ⅲ－A 地域交流と社会包摂

座長:川井田祥子(鳥取大学) 座長:山口祥平(大分県立芸術文化短期大学)

① 槇原彩(東京藝術大学大学院 博士後期課程3年)

「《プロジェクト FUKUSHIMA!「ええじゃないか音頭」》におけるアートプロジェクト性に関する研究—“境界線”を滲ませる存在としての参加者に着目して—」

② 小野田由実子(法政大学大学院人間社会研究科人間福祉専攻博士後期課程1年)

「障害のある人の文化芸術活動における現状と課題—障害福祉サービス事業所等の活動を中心に—」

#### 分科会Ⅲ－B 海外の文化政策と国際比較

座長:藤野一夫(神戸大学) 副座長:齋藤梨津子(シンガポール国立大学博士課程)

① 秋野有紀(獨協大学 准教授)

「文化政策の国際比較における課題と困難—日独を例にした論点整理の試み—」

② 新地真之(名古屋大学大学院法学研究科 学術研究員)

「インドネシア「心の革命運動」と同国文化政策」

#### 分科会Ⅲ－C 評価と情報

座長:吉田隆之(大阪市立大学) 副座長:吉本光宏(株式会社ニッセイ基礎研究所)

① LEE Kai Hui (東京大学大学院人文社会系研究科 文化資源学研究室 修士2年)

「都市遺産としての日本の商店街—経年的価値(Age Value)の重視と都市遺産(Urban Heritage)概念の展望—」

② 大野はな恵(東京大学学術研究院)

「フェスティバルズ・エディンバラにおける評価事業の変遷からみる手法の発展と意義」

③ 川畑泰子(立教大学社会学部メディア社会学科 助教)

「都市生活に根付く国際芸術祭におけるweb上の情報の利活用方法の検討」

日本文化政策学会 総会 17:00 から 17:30 まで